

平成29年度 福井市国見小学校 スクールプラン



めざす児童像

- ・くじけない心と体
- ・にこにこなかよし
- ・みんなで学び合い

・教育推進のポイント・

- 隣接小・中学校による9年間教育の推進
- PDCAによる学校や個人目標の達成
- 保護者・地域との協力体制構築

福井市学校教育目標 ★未来を切り拓く力★
「郷土福井に誇りを持ち たくましく生きるこどもの育成」

学校教育目標

ふるさとを礎に 生きる力を育む
夢と志を抱く児童の育成

学校目標の背景

- 【地域の願い】 地域の拠点になる学校に
- 【保護者の願い】 基礎学力 国見を愛する子
- 【教師の願い】 少人数に負けない学校作りを自立した児童に
- 【学校の特色】 隣接小中学校 協力的な保護者
- 【児童の実態】 真面目で素直 やや受け身

研究主題「自ら考え 判断し 行動する 自立した児童の育成」

= 夢や目標の実現に向けて見通しを持ち 努力を続けるための支援はどうあるべきか =

【重点目標と具体的取組み】

確かな学力の育成

- ◎主体性を育てる課題解決的な授業
- よりよい基礎基本の定着
- 学習ルールによる学習基盤の確立

学力向上研究テーマ

主体的に学ぶ子の育成

= 学びを深める対話的な活動を通して =

①話し合いによる主体的な授業

- ・少人数における練り合いの工夫
- ・今日の学びが定着するまとめ

〈視点〉 課題の設定と話し合いの形態
子どもの考え方のまとめ方

②授業中・授業後における補充学習

- ・授業で今日の学びの定着確認
- ・一人一人の到達度を把握した指導

③全校で共通理解する学習ルール

・学習ルールの設定と確かな実践
【数値目標】

- ・ねらいを持った研究と感じる職員 100%
- ・GRTテストで県平均を超える教科 80%
- ・学習ルールが定着したとを感じる職員80%

豊かな心・健やかな体の育成

- ◎夢を育むキャリア教育の推進
- フォロワー・リーダーシップの育成
- 強い意志による健康・体力の向上
～自己有実感と自己管理能力～

①キャリア教育の推進

- ・夢や目標に向かって努力を続ける力
- ・総合学習、学校行事、学活の連携

②フォロワー・リーダーシップ

- ・磨きあえる縦割り活動
- ・思いやりある縦割り活動(人権)

③自分の考えを出し合う道徳教育

- ・一斉道徳や葛藤教材の活用(人権)

④健康・体力の向上

- ・自分の体は自分で守る意識の向上
- ・チャレンジする運動への支援

⑤考え方を広げる読書活動の推進

【数値目標】

- ・将来の夢や目標を持っている児童 80%
- ・思いやりを持って行動する児童 90%
- ・運動にチャレンジできた児童 80%

信頼される学校作り

- ◎地域・保護者との対話
- 郷土を愛する心の育成
- 地域・保護者に自立した児童の姿を

①家庭・地域との協働の推進

- ・保護者や地域と対話による学校改善
- ・家庭と連携した児童の生活や学習習慣の向上
- ・連携したネット利用、情報モラル教育

②郷土を愛する心の育成

- ・地域各種団体との交流
(国見大使：国見フェア・地区体育祭・地区文化祭など)
- ・伝統や文化の継承
- ・地域振興への発信(地域体験事業)

③教育活動の理解と連携

- ・願いのわかる国見小だより
- ・ホームページでの教育活動の発信

④自己肯定感の育成

- ・達成感を味わうことで自信を持ち、自らチャレンジしようとするサイクルの構築
【数値目標】

- ・保護者は学校と対話できている保護者70%
- ・地域との世代間交流ができた 職員80%
- ・郷土を愛している子ども 児童100%
- ・地域に自立した子どもを見せた 職員80%

協働する組織作り

- ◎育てたい子ども像への実践
- 共通理解を図る現職教育
- 児童理解の充実
- 資質向上を図る実践

①職員の共通理解を促進

- ・めあてと手だての確認と実践
- ・終礼や職員掲示板の活用
- ・月曜日は会議(話し合い)の日
- ・児童の様子を把握し配慮する
- ・子どもを大切に人権意識

②PDCAによる改善サイクル推進

- ・学校行事評価表
- ・学校評価との連動
- ・視点を明確にした授業研究
- ③授業研究や自校研修の推進
- ・めあてを明確にした研究授業
- ・研修内容を職員に広める活動

【数値目標】

- ・共通理解が図れ協働する組織作りができていると感じる職員 80%
- ・PDCAによる改善サイクルができていると感じる職員 80%
- ・育てたい子ども像への実践がなされていると感じる職員 80%

学校評価

- ・PDCAによる学校改善
- ・学校がめざすことを中心とした評価項目

= 期待する実践の成果 =

- <児童> 目標やめあてに向かって、見通しをもって取り組もうとする。
- <教師> ねらいや手だてを持った企画実践ができ、評価を改善に生かせる。

= めざす学校像 =

児童と教師が、ともにやりがいの
ある、いきいきとした学校